



テクニカル・メッセージ

燃料フィルター交換整備時の注意事項について

燃料フィルターを交換した際に、砂等の異物を混入させてしまい、燃料噴射系部品が故障した事例が報告されました。燃料フィルターを組み付ける際には、異物の混入に十分注意するよう、徹底をお願いいたします。

1. 対象車両

全車

2. 燃料フィルター整備時の注意事項

- 燃料フィルターのエレメントは純正品を使用してください。
- エレメント、Oリング類は再使用不可です。必ずエレメントキットに同梱されている新品へ交換してください。
- 新品エレメントは異物の付着を防ぐため交換直前まで箱から出さないようにしてください。
- 燃料フィルター交換時の異物混入を防止するため、燃料フィルター周辺をきれいな状態にした後作業を実施してください。また、部品内に異物が混入しないよう注意してください。
- フィルター内の燃料は全て抜いてください。燃料が残った状態でエレメント交換を行うとフィルター内部にある未濾過燃料がエンジン側へ流れ込んでしまうおそれがあります。
- 燃料フィルターボディ内部を点検し、異物がある場合は布等で拭き取ってください。その際燃料配管などに異物が入らないように注意してください。
- 異物を取り除く際には、エアブローなどは行わないようにしてください。吹き飛んだ異物が燃料配管に入ると故障の原因となるおそれがあります。

3. 対象部品

■ 燃料フィルター

※ 注意：車両によりフィルターの数、位置が異なる場合があります。また交換時期についてもエンジンにより異なる場合があります。詳しくは取扱説明書を確認してください。

